保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、これはヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。
静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

主な仕様

一般仕様

形式： 密閉ダイナミック型
ドライバーユニット： 13.5 mm、ドーム型（CCAW 採用）
最大入力： 50 mW
インピーダンス： 16 Ω（ON 時、1 kHz にて）
16 Ω（OFF 時、1 kHz にて）
音圧感度 98 dB/mW（ON 時）
99 dB/mW（OFF 時）
再生周波数帯域 10 ～ 22,000 Hz
総騒音抑制量 (TNSR) *[1] 約 10dB *[2]
コード 約 1.2 m OFC リッツ線（ネックチェーン）
（コントロールボックス含む）
プラグ 金メッキステレオミニプラグ
電源 DC 1.5 V（単 4 形乾電池× 1）
質量 約 7 g ヘッドホン部（コード含まず）
約 19 g コントロールボックス部（電池含む、コード含まず）

付属品

単 4 形乾電池（1）
イヤーピース（S、M、L 各 2）
キャリングポーチ（1）
航空機用プラグアダプター *[3]（1）
延長コード (1)
取扱説明書（1）
保証書（1）

*[1] 当社測定法による
*[2] 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、ノイズキャンセリング ON 時と、ヘッドホンの非装着時との比較による値です。総騒音抑制量約 10dB は音のエネルギーで約 90% の騒音低減に相当します。
*[3] 機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
“ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

ご注意

CE マークは主に EEA（European Economic Area）各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一、異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

⚠警告 交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。
また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。
踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

⚠注意

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。
とくに、MD、CD や DAT など、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

落としたりぶつけたりしない

故障の原因となります。

肌に合わないと感じたときは、使わない

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
アルカリ、マンガン

⚠危険

乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて+と−を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

主な特長

本機は、外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出し、環境ノイズを低減させ、小さい音量でもより明瞭に音楽を聴くことができるノイズキャンセリング機能を搭載したヘッドホンです。この機能により、電車内などでも、音量を上げすぎずに音楽を楽しめます。

- 電子回路の働きで周囲の騒音を約 90% 低減するノイズキャンセリングヘッドホン（当社測定法による）
- 密閉型バーティカル・イン・ザ・イヤー方式採用により、耳への負担が少なく快適で安定した装着性を実現
- 密閉度が高く、長時間使用でも快適で安定した装着性を実現した、ハイブリッドイヤーピース採用
- ボタンを押している間、周囲の音が聞き取れるモニター機能搭載
- 省電力化により電池持続時間が向上。単４形乾電池１本で約 100 時間のリスニングが可能
- 電源を切って、通常のヘッドホンとしても使用可能
- 航空機用プラグアダプター付属

製品登録のおすすめ
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから
http://www.sony.co.jp/avp-regi/

携帯電話から
2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。
http://reg.msc.m.sony.jp/avp/

SONY

4-144-623-03(1)

ノイズキャンセリングヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-NC33

* 4 1 4 4 6 2 3 0 3 * (1)

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ··········0120-333-020	フリーダイヤル ···········0120-222-330
携帯電話·PHS·一部のIP電話 ··········0466-31-2511	携帯電話·PHS·一部のIP電話 ···········0466-31-2531
	※取扱説明書·リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

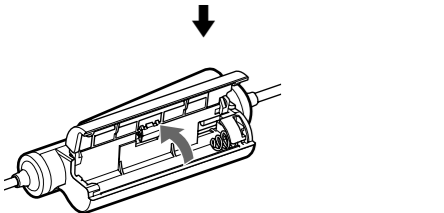
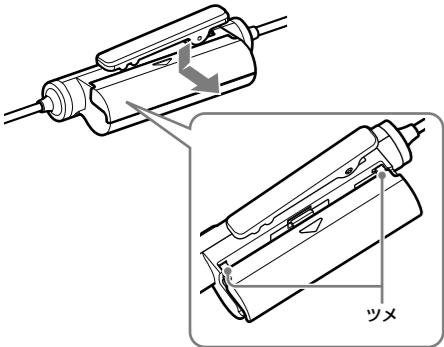
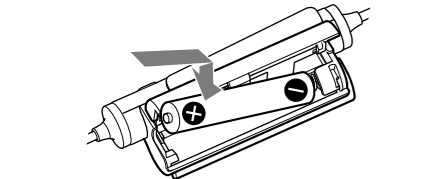
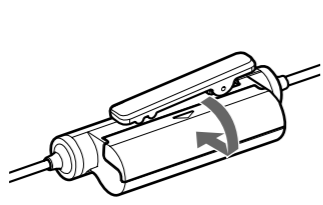
FAX（共通）0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「309」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

► 準備

乾電池を入れる

1 **コントロールボックス裏側にある電池ぶたを押し、いっぱいにスライドさせて開ける。**
電池ぶたを開ける前に、ふたのツメが見えているか確認してください。

2 **単 4 形乾電池 1 本をコントロールボックスに入れる。**
＋－表示に合わせて正しく入れてください。

3 **電池ぶたの位置を正しく合わせてから、スライドさせて閉める。**

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間 *1
ソニーアルカリ乾電池 単 4 形 LR03	約 100 時間 *2
ソニーマンガン乾電池 単 4 形 R03	約 50 時間 *2

*1 1 kHz、0.1 mW + 0.1 mW 出力時
*2 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

ご注意
本製品にはお客様にご利用いただくための乾電池を付属していますが、付属の乾電池は工場出荷時点に梱包されたものであり、お客様がお買い上げになるまでの期間に消耗している場合があります。付属の乾電池をご利用になられた場合、新しい乾電池の持続時間として本書に記載されている所定の持続時間に満たないことがあります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、コントロールボックスの POWER ランプが点滅したり、消えます。
乾電池が消耗してくると、ノイズキャンセリング効果がなくなります。

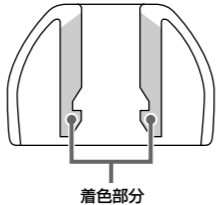
イヤーピースを装着する

イヤーピースが耳にフィットしていないと、適切なノイズキャンセル効果が得られない場合があります。快適なノイズキャンセル効果とより良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。

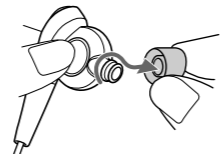
お買い上げ時には、M サイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属の L サイズや S サイズに交換してください。内側の色でイヤーピースのサイズを確認してください。

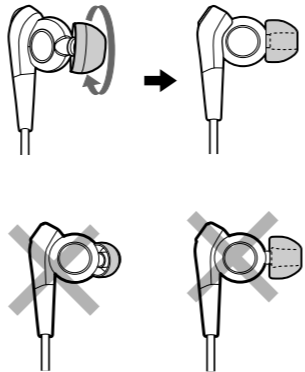
イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。

付属以外にも、S サイズより小さい SS サイズを別売りしています。

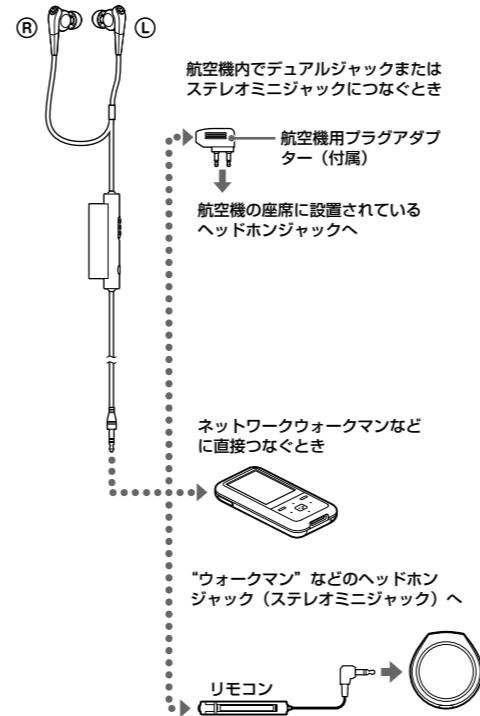
イヤーピースのサイズ（内側の色）

小さい ◄━► 大きい

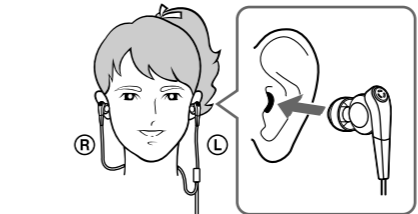
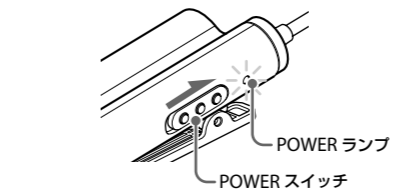
SS（別売）（赤）	S（橙）	M（緑）	L（水色）

イヤーピースをはずすときは
ヘッドホンを抑えた状態で、イヤーピースをねじりながら引き抜きます。

ヒント
イヤーピースが滑ってはずれない場合は、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

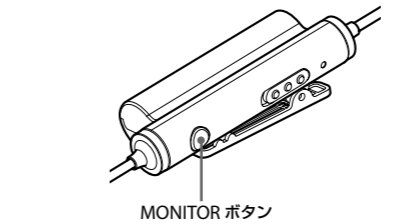
イヤーピースをつけるときは
ヘッドホンの突起部分が完全に隠れるまで、イヤーピースの着色部分をねじりながら押し込んでください。

► 使いかた

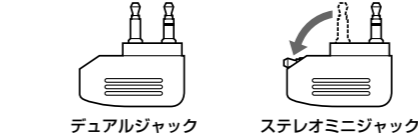
音楽を聞く

1 **聞きたい AV 機器を接続する。**

2 **ヘッドホンをつける。**
Ⓡ の印のついた方を右耳に、Ⓛ の印のついた方を左耳に付けてください。
イヤーピースと耳の穴が密閉するように、差し込んでください。

ご注意
- イヤーピースが耳にフィットしていないと、ノイズキャンセリング効果が得られませんので、イヤーピースをおさまりの良い位置に調整したり、ぴったりと耳に装着させるようにしてください。
- 装着時にこすれ音などがすることがありますが、製品には影響ありません。

3 **POWER（パワー） スイッチを「ON」にする。**
POWER ランプが点灯します。環境ノイズが低減され、「OFF」のときよりも小さい音量で、より明瞭に音楽を聞くことができます。

4 **接続した AV 機器を再生する。**

外部の音を注意して聞きたいときは

POWER スイッチを「ON」にしているときに MONITOR ボタンを押すと、押している間だけノイズキャンセリング効果がなくなり、外部の音を聞くことができます。
MONITOR ボタンを押している間は、再生音が聞こえなくなります。

航空機内で使用するときのご注意

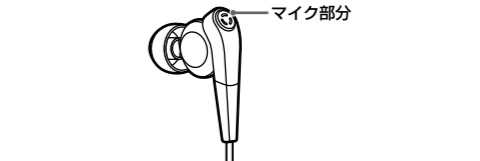
- 付属のプラグアダプターは、航空機のデュアルジャックまたはステレオミニジャックに接続することができます。

- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。

万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせてください。

お使いになったあとは

POWER スイッチを「OFF」にしておいてください。

ノイズキャンセリング機能とは

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域のノイズに対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング効果がなくなることがあります。

- ヘッドホンの付けかたによっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- POWER スイッチを「OFF」にしたままでも音楽を聞くことができます。このとき、ノイズキャンセリング機能は働きません。
- POWER スイッチを「ON」にすると、サーという音がしますが、ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。
- 静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、POWER スイッチを「OFF」にしてください。
- 携帯電話の影響により、ノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してお使いください。
- ラジオなどを聞いているときにノイズが入る場合は、接続している機器と本機のコントロールボックス部を離してご使用ください。

持ち運ぶときは

付属のキャリングポーチには中仕切りがありますので、ヘッドホンとコントロールボックスを別々のスペースに収納できます。

クリップの使いかた

コントロールボックスはクリップで胸ポケットなどに挟むことができます。

► その他

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。特に、プラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- イヤーピースのお手入れは、ヘッドホンからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
- イヤーピースは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、別売りの EP-EX10 シリーズ（SS、S、M、L の各サイズ）をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

故障とお考えになる前に

音が出ない。

➡ ヘッドホンと AV 機器との接続を確認する。
➡ ヘッドホンにつないだ AV 機器の電源が入っているか確認する。
➡ つないだ機器の音量を上げる。

電源が入らない。

➡ 乾電池が切れているか（POWER ランプが消えているか）確認する。乾電池を新しいものと交換する。

接続しているラジオ、TV などが受信できない、またはノイズが入る。

➡ 接続している機器と本機のコントロールボックス部を離す。